

菊陽町地域公共交通ネットワーク計画（素案）に対するパブリック・コメント（意見募集）の結果について

菊陽町地域公共交通会議

「菊陽町地域公共交通ネットワーク計画（素案）」に対するパブリック・コメントにおいては、住民の皆様から多くの貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

いただいたご意見に対する当会議の考え方を取りまとめましたので、公表します。

なお、ご意見の一部については、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。

今回のパブリック・コメントは、平成25年4月1日施行の「菊陽町町民参画・協働推進条例」の趣旨に基づき実施しました。本条例においては、町民参画の手続きができるものを町民としており、今回ご提出いただいた町外の方からの意見については、参考として文末に掲載します。

1 意見を募集した期間

平成24年12月28日から平成25年1月25日

2 計画素案についてのご意見の提出状況

- (1) 提出人数 6人
- (2) 意見の件数 18件
- (3) 町外の方からの意見 3人（参考）

3 提出されたご意見に対する対応内容の件数

（対応内訳）

| 対応 | 内 容 | 件数 |
|----|---------------------------------------|----|
| 1 | 当該意見を踏まえて素案の修正又は追加を検討するもの | 0 |
| 2 | すでに意見の趣旨、考え方を盛り込んでいる、あるいは同種の記載をしているもの | 3 |
| 3 | 当会議としての考え方をご説明し、ご理解いただくもの | 7 |
| 4 | 計画案には盛り込まないが、今後の参考とするもの | 7 |
| 5 | 計画素案に対する意見ではないが、意見として伺ったもの | 1 |

4 計画素案に関するパブリック・コメントでの意見及び意見に対する考え方

| 番号 | 意見の概要 | 意見に対する考え方 | 対応 |
|------------------------|---|--|----|
| 巡回バスの運行目的に関する意見 | | | |
| 1 | 「菊陽町地域公共交通ネットワーク計画」「菊陽町における地域公共交通の現状と課題」に記載されているような、役場、サンフレア、図書館への移動や他の交通機関への乗り継ぎの利便などを目的とするならば、巡回バスの設定は不必要です。 | 菊陽町の公共交通では、町を東西に移動するための路線は複数用意されていますが、南北の移動を支える路線は町内巡回バス以外ありません。住宅地から役場やさんふれあ、図書館といった公共施設やその他の商業施設等にアクセスするためには南北の移動が不可欠であり、民間事業者による公共交通の提供がなされない以上、住民の生活を支える最低限の公共交通を提供するのは、行政の責務であると考えています。 | 3 |
| 現状の分析結果について | | | |
| 2 | 全世帯アンケートについては、業者に依頼して、当初から現行巡回バスを継続することを前提とした内容のアンケートであり、現状は殆ど乗っていないにもかかわらず、いかにも多数の町民が利用しているかのような結果は信頼出来ない状況でしょう。 | <p>昨年1月に実施したアンケート調査は、町民の皆様の公共交通に関わる生活実態と意向を調査したものです。生活実態を分析することで、生活をより便利にする公共交通のあり方を検討するため、実施しました。全体の回収数は4,393件（回収率30.3%）で、1万部以上を配布したアンケート調査としては良好な回収結果となっています。具体的には、信頼度としては95%が確保されており、回答の間違いの可能性は5%以内であるという結果です。</p> <p>調査では、町内巡回バスの利用者について、回答者全体の1割程度しか利用経験がみられませんが、車を自由に使えない方に限ってみると3割の方に利用経験があることなど貴重なデータを収集することができました。</p> | 3 |

| | | | |
|--------------------------|---|---|---|
| 3 | 各地区における意見交換会、買い物客の意見を全町民の意見かのように表現することは極めて不謹慎と言わざるを得ません。 | 一般的な社会調査を行う上で、アンケート等の回答数としては400サンプルを超えると十分信頼性が高いものが得られるとされています。今回の調査においては、意見交換会で193名、施設ヒアリングで400名の意見を収集していることから、十分信頼性の高い結果が得られたと考えています。 | 3 |
| 見直しの基本方針・主な施策について | | | |
| 4 | 見直しの基本方針の中にある交通弱者（車を自由に使えない人）の移動手段の確保という点に賛成です。 | 交通弱者（車を自由に使えない人）の移動手段の確保を前提に、より多くの町民の皆様にとって使いやすい公共交通とすることを目指します。 | 2 |
| 5 | ここでは「現状の課題」には表現されていない「交通弱者」が標榜されていますが何故ですか、また、交通弱者とは具体的にどのような状態にある人を指すのですか？見直しの最も重要な事項ですから、だれにでもはっきり判る言葉で明確に表現しなければなりません。 | パブリック・コメント資料2ページの「現状と課題」は本町の地域公共交通の現状と課題を分析したものです。 今回の見直しにおいては、資料にもあるように「交通弱者」を「車を自由に使えない人」としていません。都会と異なり車中心社会である地方においては、公共交通で行政が支える第一義的な対象者と考えています。 | 3 |
| 6 | 現状と比べて・・・とありますが具体的にはどのようなことですか？これでは全然判りません。町民に判る現状は利用者も殆どなく、どうしようもない状況ですから比較のしようもないというのが偽りのない気持ちでしょう。 | 町内の公共交通全体のことを指しています。 町内巡回バス、一般路線バス、JRそれぞれが独自でダイヤとルートを定め運行しています。利用者の利便性の向上のためには、それらの連携やネットワーク化（たとえば乗り継ぎがしやすくなるダイヤ設定）が必要だと考えています。 | 3 |

| | | | |
|---------------------|---|---|---|
| 7 | ここで問題なのは、全町民を対象にしているので、本来の趣旨とは全く別なものになっているので意見の対象外と考えます。 | 車を自由に使えない「交通弱者」とそれ以外のアンケート調査結果には大幅な差異が認められなかったことから、ルートや運行時間等については「交通弱者」の移動手段の確保を前提としつつ、利便性向上策や利用促進策などについては幅広く展開することで、町民全体の利用促進を図っていくものです。 | 3 |
| バスサービスに関する意見 | | | |
| 8 | 向陽台線は毎日運行にしてほしい(せめて運休日は「さんふれあ」が休みの火曜日だけ) | 今回のパブリック・コメントの意見や住民アンケート、住民意見交換会で出された意見を基に、需要と供給、財政負担のバランスを考え、運行日数や運行回数などを調整します。 | 4 |
| 9 | 私は、月曜日と木曜日に新成区の公園よりさんふれあまでバスを利用させていただいておりますが、いつも思うことですが、もう1回増便を(週3回)望んでいるのですが、どうぞよろしく願いいたします。 | 今回のパブリック・コメントの意見や住民アンケート、住民意見交換会で出された意見を基に、需要と供給、財政負担のバランスを考え、運行日数や運行回数などを調整します。 | 4 |
| 10 | TO熊カードでの乗車を認めてほしい。 | TO熊カードは導入から15年以上が経ち、新規の導入が難しい状況です。しかし、定額フリーパスや回数券などを用意して利便性を向上させることを考えています。 | 3 |
| バスルートに関する意見 | | | |
| 11 | 光の森団地内の停留所を増やしてはどうか。 | 今回のパブリック・コメントの意見や住民アンケート、住民意見交換会で出された意見を基に、需要と供給、財政負担のバランスを考え、バス停の設置(運行ルート)を調整します。 | 4 |

| | | | |
|-----------------|---|--|---|
| 1 2 | 「ニュータウン入口」のバス停を自宅前の歩道に立てることに賛成する。 | 今回のパブリック・コメントの意見や住民アンケート、住民意見交換会で出された意見を基に、需要と供給、財政負担のバランスを考え、バス停の設置(運行ルート)を調整します。 | 4 |
| 1 3 | J R 光の森駅に乗り入れてほしい。 | 見直しの基本方針に掲げた「ネットワーク化」とは、バスやJ R など公共交通サービス同士が結節して使いやすくなることを指しています。当駅への乗り入れについては、先方とも協議しながら進めていきます。 | 2 |
| 1 4 | 巡回バスに、病院や歯科医院を中心とした路線を1つ作っていただけませんか。 | 本町の医療機関は町内に広く点在し、利用曜日や時間が患者さんによってまちまちであることから、医療機関を中心とした路線を作ることは難しい状況ですが、見直しの基本方針にあるように、「通院にも配慮」したいと考えています。 | 2 |
| 車両に関する意見 | | | |
| 1 5 | 車椅子利用者も、乗れるバスにしていただけないでしょうか。熊本都市バスなどで、使用されている小型ノンステップバス「日野ポンチョ」が、都市の巡回バスに向いていて、車椅子利用者にも対応可能でステップがなく高齢者にも乗り降りしやすいものです。菊陽町の巡回バスにも投入してほしいです。しかし、車両価格が1500~1600万円ほどと高価なので、中古のリフトつきマイクロバスを導入できないでしょうか。 利用が少ない地域もリフトつきワゴン車にて運行。これも、中古車両を導入できないでしょう | 車両導入の際の参考とさせていただきます。 | 4 |

| | | | |
|---------------|--|---|---|
| | か。 | | |
| 16 | <p>先日、NHK で全国各地での、要援護者を対象とした施策の現状が紹介されましたが、多くの自治体で独自の工夫と努力により素晴らしい成果をあげています、車はハイエースをデマンドバスとして、乗車料金は無料、停車場は480カ所でどの家からも200m以内にあり、予約制で下車したときに予約すれば希望の停車場で乗車出来る、バスのステップは既製のステップの下に1段付加してある等々、成果の一端として、高齢者の外出が増して、健康体操場等にも参加者が増えたなどと紹介されていました。</p> <p>我が町も、それに負けないよう町民が結束努力するような施策を進めていただくことをお願いいたします。</p> | 車両導入の際の参考とさせていただきます。 | 4 |
| その他の意見 | | | |
| 17 | 時々利用させて頂き感謝しています。乗客の少ない時とても気の毒です。町の計画は素晴らしいと思います。 | ご利用いただきありがとうございます。より多くの皆様にご利用いただけるよう、今回の見直しをしているところです。 | 5 |
| 18 | <p>巡回バス運行の目的を明確に設定すべきでしょう。</p> <p>単に一般町民の利便を向上することが目的ならば、町の貴重な財源を無駄に使う必要はありません。</p> <p>しかしながら、病気、要介護、高齢、一人暮らしの高齢者、身障者など、自分の意志に反して行動できない人、このような状況にある人々も出来る限り自己の意志に従って動けるような施策の一</p> | <p>町内巡回バスは、公共交通です。</p> <p>民間事業者による公共交通が提供されていない町内の南北の移動を支えるため、すなわち住宅地と公共施設、主な商業施設等を結ぶために、最低限ではありますが、広く町民の生活の足となるべく運行しています。</p> <p>これは、菊陽町が目指す「生活都市」としての機能を充実させるための「まちづくり」の手段です。</p> | 4 |

| | | | |
|--|--|--|--|
| | <p>環として車両での支援を前提とすれば、今回の見直しとは全く異なる施策になるでしょう。</p> | <p>ご提案いただいたような支援のあり方については、公共交通ではなく、そのような方々を対象とした別のシステムが必要だと考えています。</p> | |
|--|--|--|--|

5 参考（町外の方からの意見）

| 番号 | 意見の概要 | 意見に対する考え方 | 対応 |
|----|---|---|----|
| 1 | <p>熊本市東部に住んでおり菊陽町にはショッピングや外食など多々お世話になっております。</p> <p>ただし、熊本から菊陽に直通便がありません。</p> <p>マイカーで来る人々は東バイパスから菊陽バイパスや光の森方面にいきますよね。同じように熊本市内から東バイパスを通り菊陽まで行けるルートを作ってください。（本当は直通便がいいけど乗り継ぎでも可）</p> <p>さらにそれを広報してください。</p> | <p>菊陽町の施設等を積極的にご利用いただきありがとうございます。</p> <p>現在、ご要望のような路線については、交通センターから県庁・東バイパスを経由して武蔵ヶ丘車庫を終点とする一般路線バスが九州産交バスにより運行されています。光の森方面や大津方面については、途中で乗り換えることとなります。</p> <p>詳細は最寄りのバス停や事業者のホームページなどでご確認いただきますようお願いいたします。</p> | 5 |
| 2 | <p>菊陽町の循環バス拡充計画はなかなかだと思えます。ただ、運行本数が週2本以上って言うのは少なく、火曜日の運行を含めて増便してもらいたい。</p> <p>ただ、このような運行を行ったとしても、乗務員の態度や車内の環境が悪ければどうにもならない。最近、菊陽町を走る路線バスにおいて、運転手及びその営業所の、利用者に対する接客・態度が非常に悪くなった。また、外から車内が覗けない程の高濃度スモークフィルムを貼ってある車両</p> | <p>運行計画は、週2日以上で、1日4便以上としています。現在運休している火曜日の取扱いについても、今後検討していく予定としています。</p> <p>また、事業者に対するご意見については、事業者へ伝えさせていただきます。</p> | 4 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | <p>を見かけることが多くなった。後者は経費削減のひとつかも知れないが、男性でも安心して利用できないし、前者のことがあれば尚更だ。循環バスの運行を担当する事業者には、みんなが安心して利用できる環境を強く求めるべきである。</p> | | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・三里木駅から乗り継いでさんさんの湯に行っています。 ・月曜・木曜の便は、本数が多いので助かります。武蔵ヶ丘方面（向陽台線）では、肥後銀行光の森支店の前にバス停がほしい。 ・水曜・金曜の便では、もっと本数を増やしてほしい。 ・乗り継ぎ時間を減らせるようにしてほしい。南方線の帰り便を三里木駅前で乗り換えるとき、20分ほど待っている。15分程度にしてほしい。 ・土日祭日も運行してほしい。 ・木曜日の道明線で、午前中に病院に向かう便がほしい。 | <p>日頃から町内巡回バスをご利用いただきありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見は具体的な運行に関するものであり、今後の参考とさせていただきます。</p> | 4 |